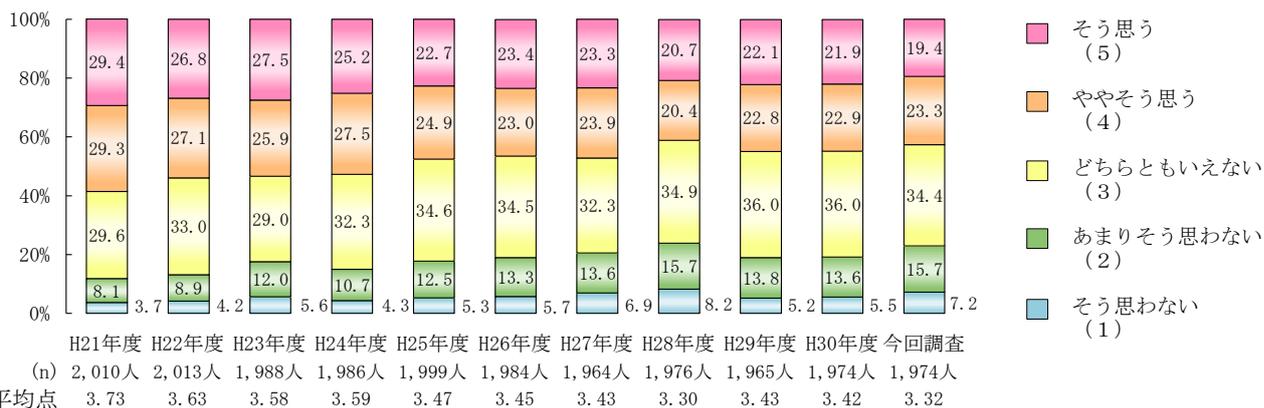
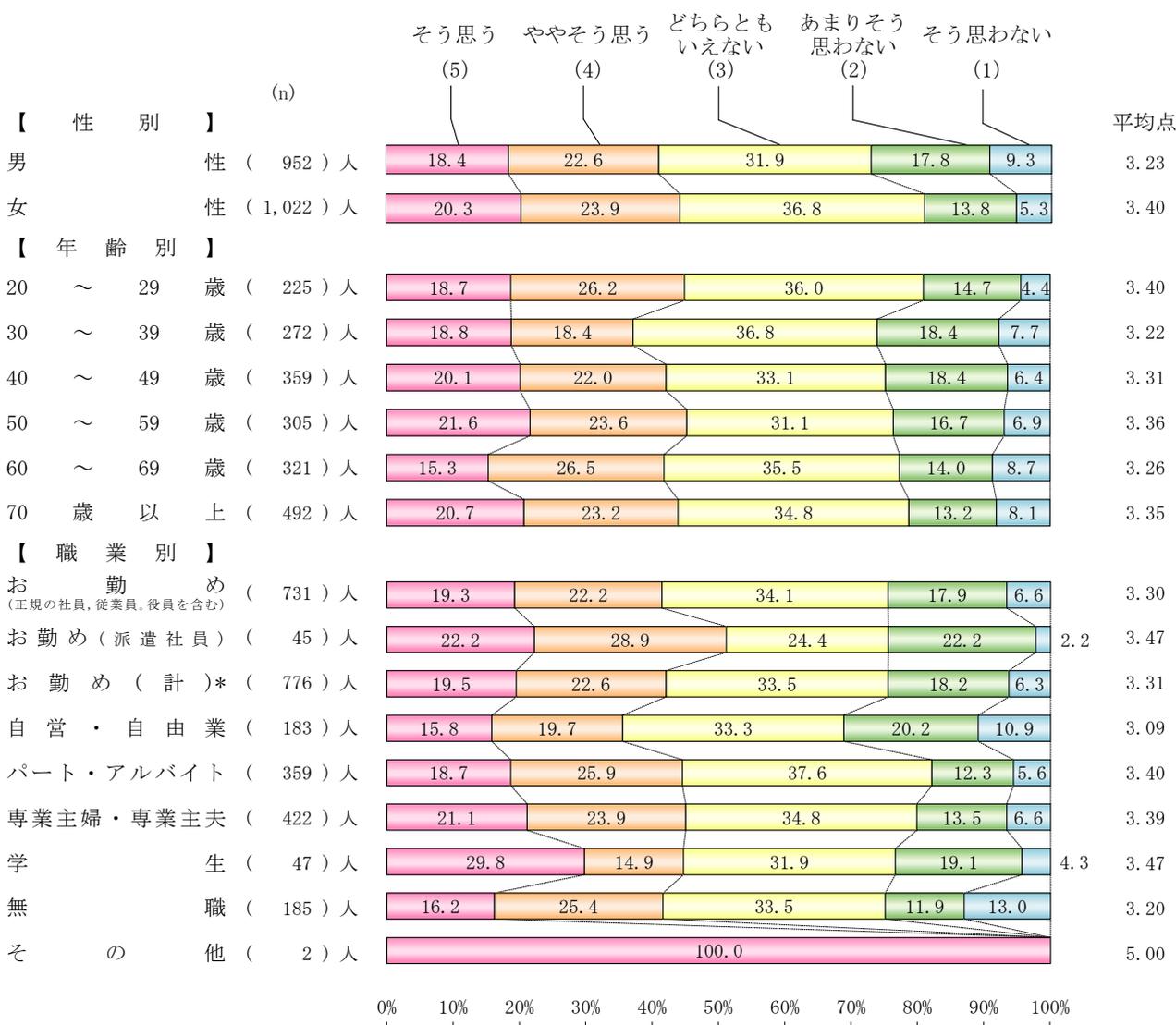


Q 6 (h) 裁判が迅速になる



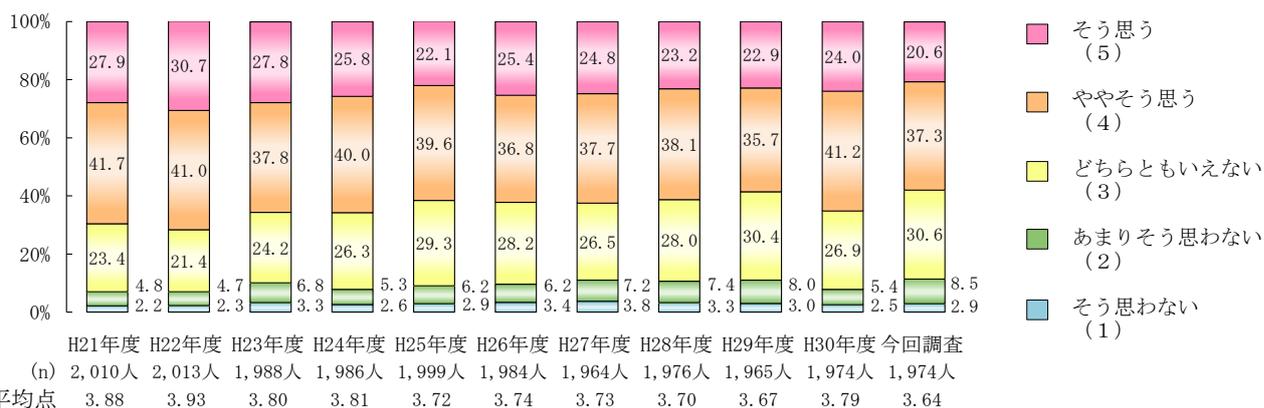
裁判員制度の実施により『裁判が迅速になる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は42.7%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は22.9%となっている。



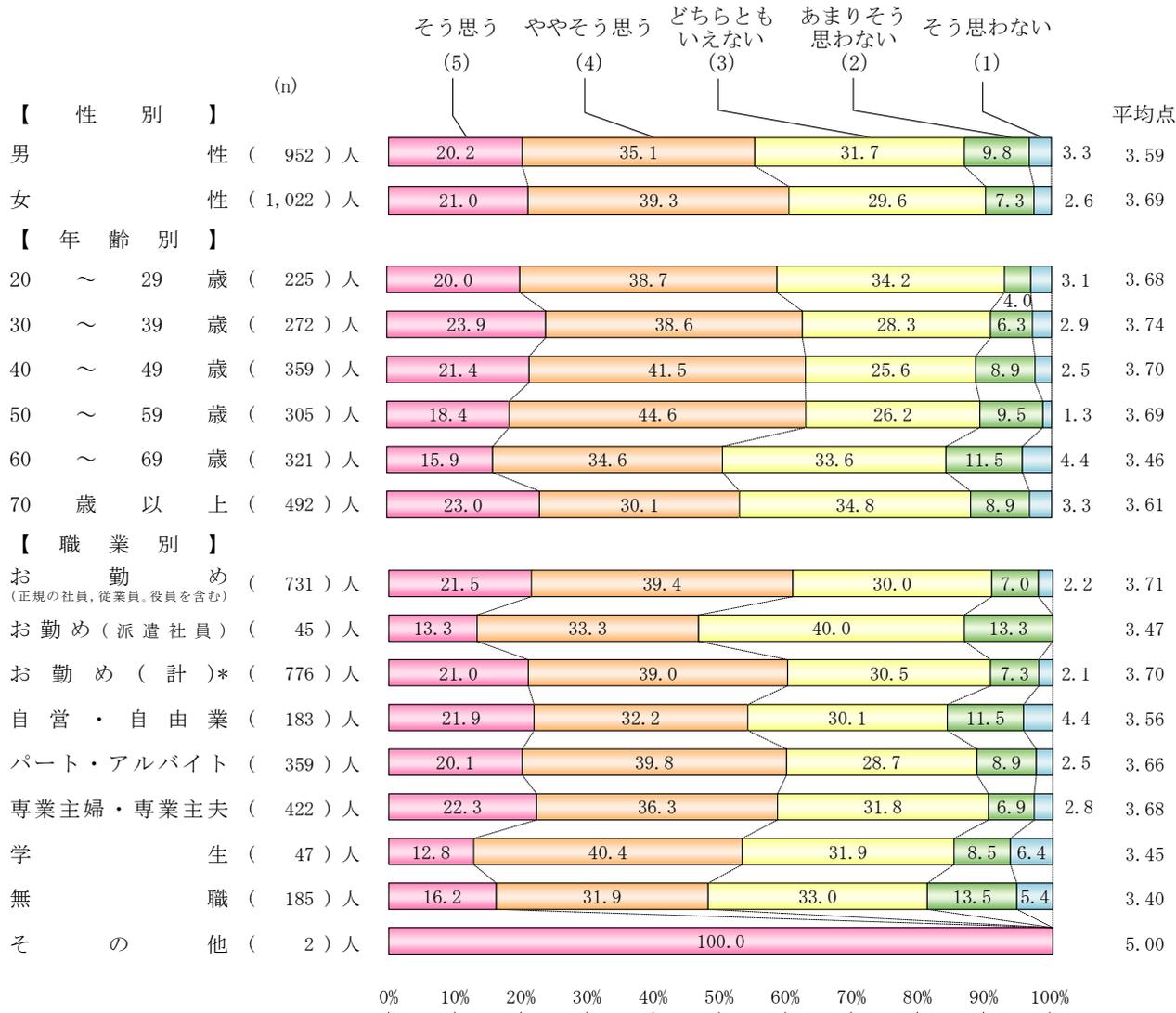
\*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、30代が最も低くなっている、職業別では、自営・自由業が最も低くなっている。

Q 6 (i) 刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになる



裁判員制度の実施により『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は57.9%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は11.4%となっている。

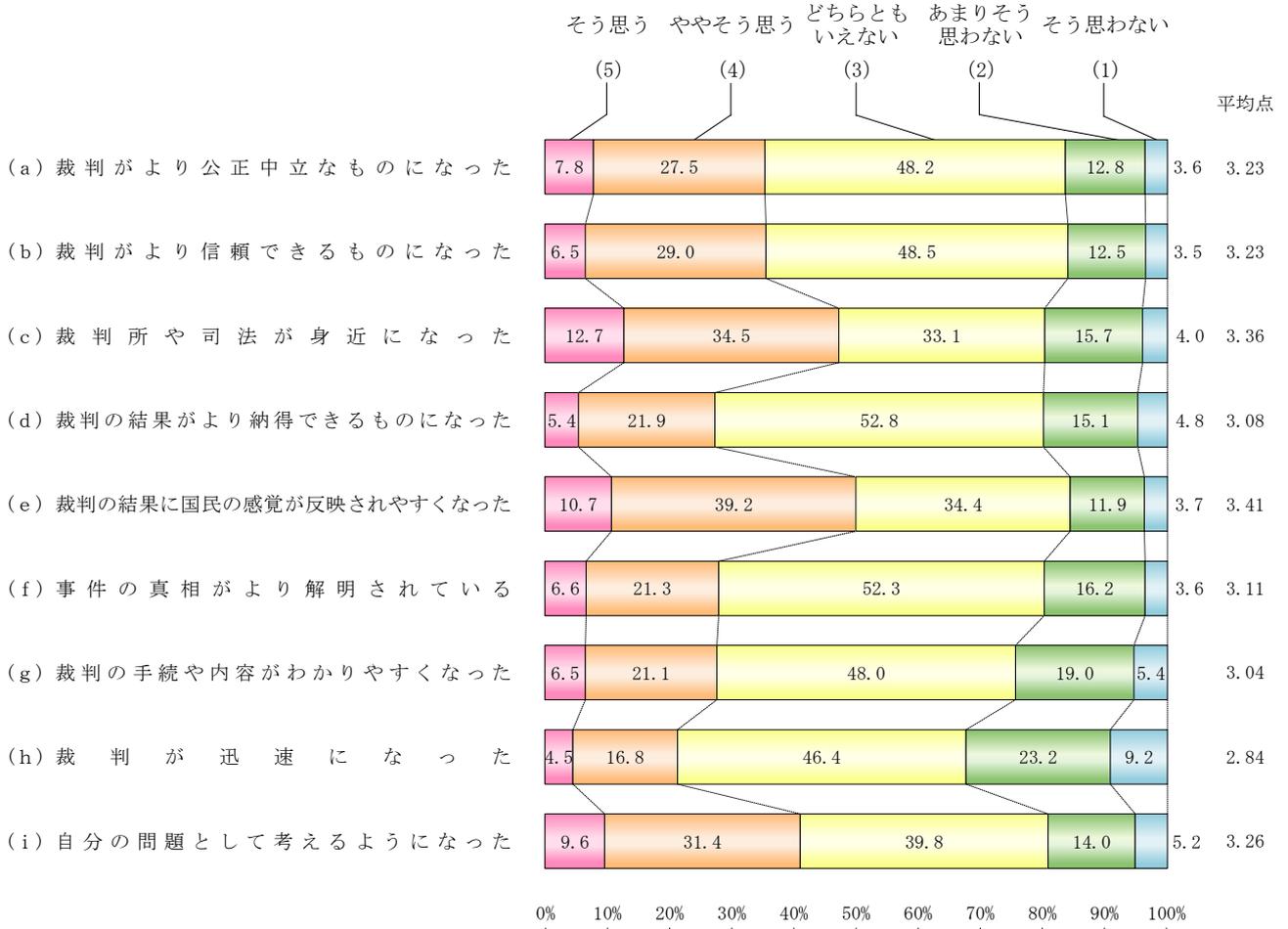


\*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、30代と40代と50代が高くなっている。職業別では、お勤め(正社員、従業員、役員を含む)が最も高くなっている。

## 7 現在実施されている裁判員制度の印象

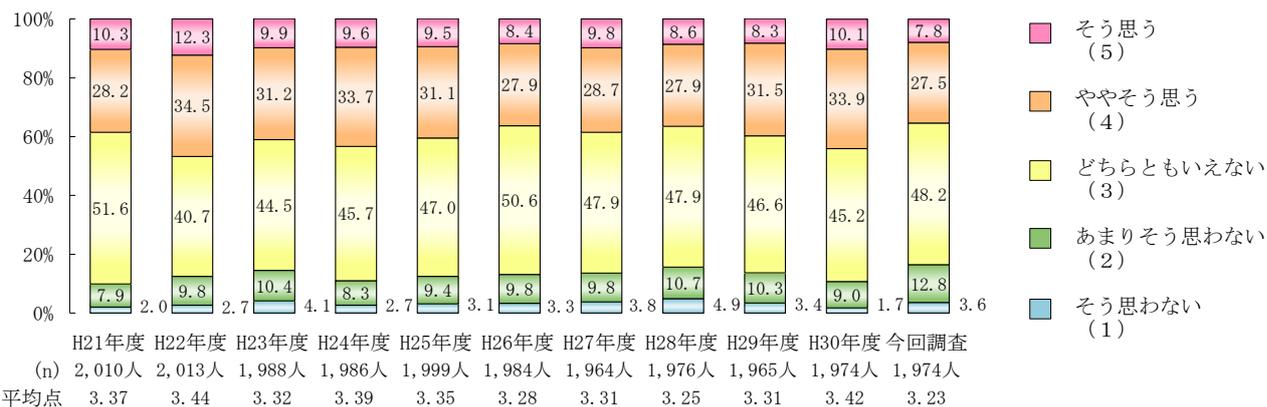
Q7 【回答票7】あなたは、現在実施されている裁判員制度について、どのような印象を持っていますか。次の(a)～(i)の項目について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。



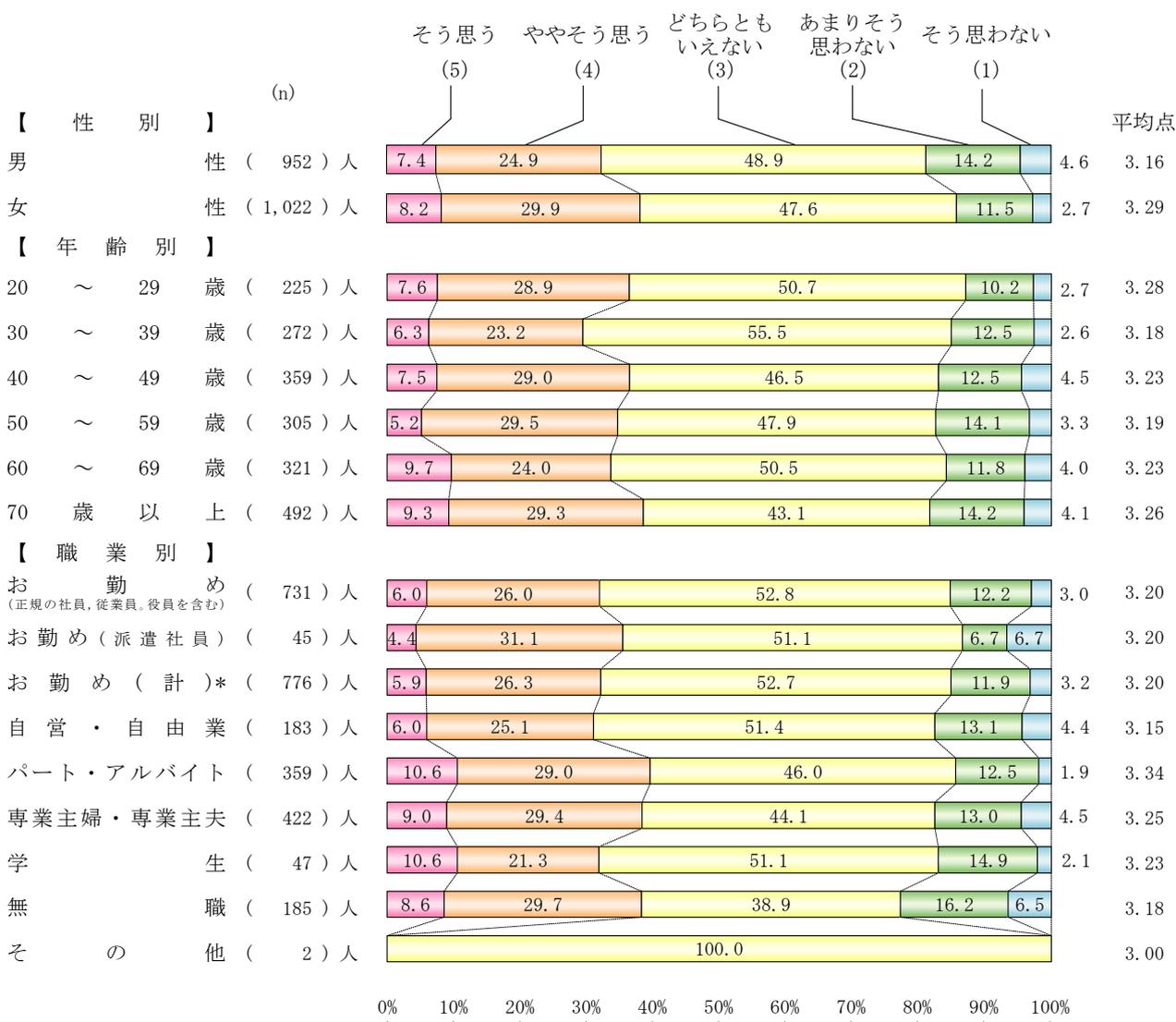
※平均点は「そう思う」5点、「ややそう思う」4点、「どちらともいえない」3点、「あまりそう思わない」2点、「そう思わない」1点でウエイト処理したものである。

現在実施されている裁判員制度について、どのような印象を持っているか、9項目の内容について聞いたところ、平均点が最も高かった項目は『裁判の結果(判断)に国民の感覚が反映されやすくなった』(3.41点)となっており、以下、『裁判所や司法が身近になった』(3.36点)、『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになった』(3.26点)、『裁判がより公正中立なものになった』(3.23点)、『裁判がより信頼できるものになった』(3.23点)、『事件の真相がより解明されている』(3.11点)、『裁判の結果(判断)がより納得できるものになった』(3.08点)、『裁判の手續や内容がわかりやすくなった』(3.04点)、『裁判が迅速になった』(2.84点)となっている。

Q 7 (a) 裁判がより公正中立なものになった



裁判員制度実施後の変化として『裁判がより公正中立なものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は35.3%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は16.4%となっている。



\*お勤め(計)は、「お勤め(正規の社員、従業員、役員を含む)」と「お勤め(派遣社員)」を合計したものである。

『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性が高くなっている。年齢別では、30代が最も低くなっている。職業別では、お勤め(正社員、従業員、役員を含む)と自営・自由業と学生が低くなっている。